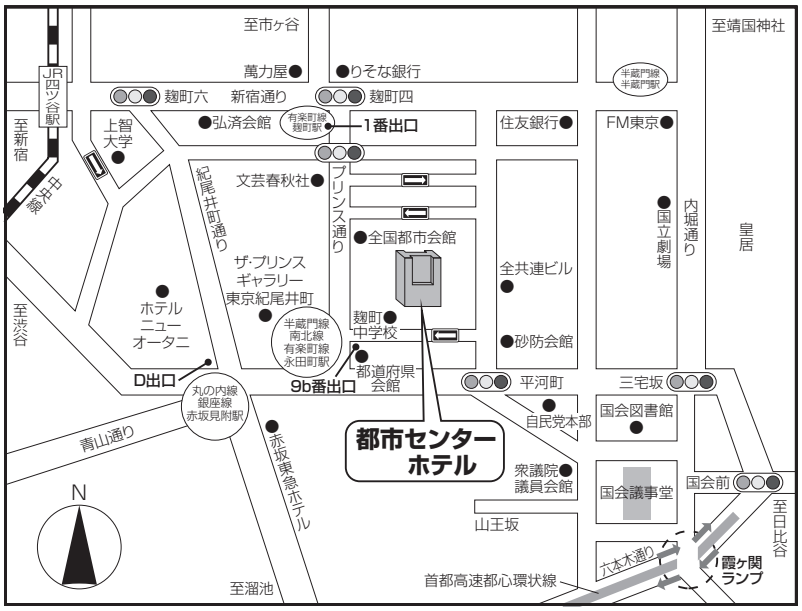
第 37 回日本糖尿病性腎症研究会
プログラム

日　　時：令和 8 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）
開催形式：現地開催
会　　場：都市センターホテル（東京都千代田区平河町 2-4-1）
会　　費：7,000 円（医師・研究者・企業）
　　2,000 円（医師以外の医療従事者：看護師・薬剤師・管理栄養士など）



◆地下鉄　麹町駅（有楽町線）半蔵門方面 1 番出口より徒歩約 4 分
　　永田町駅（南北線・有楽町線・半蔵門線）9b 番出口より徒歩約 3 分
　　赤坂見附駅（丸の内線・銀座線）D 出口より徒歩約 8 分
◆ JR　四ツ谷駅麹町口より徒歩約 14 分
◆都バス　橋 63 系統「平河町二丁目（日本都市センター前）」下車
　　（新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔小滝橋車庫前）

世話人	日本大学	阿　部　雅　紀
	和歌山県立医科大学	荒　木　信　一
	島根大学	金　﨑　啓　造
	岡山大学	四　方　賢　一
	東京女子医科大学/石川記念会	馬場園　哲　也
	久留米大学	深　水　　圭
	岡山大学	和　田　　淳
	金沢大学	和　田　隆　志（代表世話人）
第 37 回当番世話人		
	岡山大学	和　田　　淳
		中　司　敦　子（事務局長）

後援　一般社団法人日本糖尿病学会、一般社団法人日本腎臓学会

認定単位について：
一般社団法人日本糖尿病学会　糖尿病専門医単位　3 単位
一般社団法人日本腎臓学会　腎臓専門医資格更新単位　1 単位
一般社団法人日本糖尿病療養指導士認定機構〈第 2 群〉研修単位　2 単位

ご挨拶

第 37 回日本糖尿病性腎症研究会の当番世話人を拝命しております、岡山大学　腎・免疫・内分泌代謝内科学の和田淳です。

本研究会は、糖尿病性腎症ならびに糖尿病関連腎臓病（DKD）に関心を持つ医師、研究者、医療スタッフが全国から集い、基礎研究から臨床研究まで幅広い成果を共有し、活発な議論を重ねてきた伝統ある研究会です。このたび、第 37 回日本糖尿病性腎症研究会の世話人を務めさせていただくことを大変光栄に存じます。

近年、糖尿病性腎症診療は大きな転換期を迎えています。SGLT2 阻害薬、GLP-1 受容体作動薬、非ステロイド型ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬をはじめとする心腎保護作用を有する薬剤の登場により、疾患の進展抑制や予後改善が現実のものとなってきました。また、心血管疾患・腎疾患・代謝異常を包括的に捉える CKM（Cardiovascular-Kidney-Metabolic）症候群の概念が提唱され、糖尿病性腎症研究も新たなコンセプト再構築の時代を迎えています。病態解明のみならず、早期診断、リスク層別化、個別化医療、さらには予防医療へと研究の裾野は大きく広がっています。

本研究会では、「糖尿病性腎症研究の新潮流」および「糖尿病性腎症のデータベース研究」をテーマとしたシンポジウムを企画いたしました。また、「AI・デジタル技術が変える糖尿病性腎症診療サポート」をテーマとするワークショップでは、急速に進歩する AI・デジタル技術が診療や研究にもたらす新たな可能性について議論いただきます。さらに、CKM 症候群を考慮した治療戦略、代謝異常やアルドステロン/MR シグナルに着目した病態研究、食事療法基準改訂、DKD バイオマーカーなど、日常診療に直結する教育講演を多数企画しております。

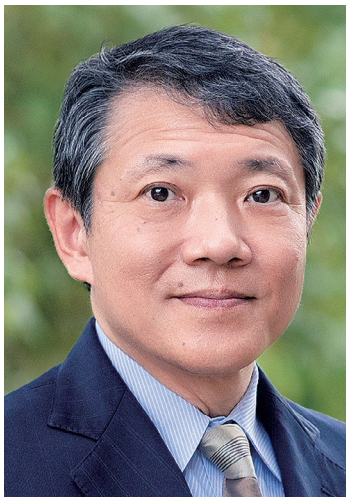
特別講演では、安間太郎先生をお招きし、「細菌由来ペプチドがつなぐ臓器連関と糖尿病性腎症」をテーマにご講演いただきます。従来から糖尿病性腎症は、多臓器連関の中で理解すべき病態として認識されてきました。CKM 症候群の概念とも深く関連する臓器間ネットワークの視点から、糖尿病性腎症研究の新たな方向性をご紹介いただけるものと大いに期待しております。

一般演題におきましても、基礎研究、臨床研究、疫学研究、ビッグデータ解析、人工知能、バイオマーカー探索、多職種連携など、多彩な分野から多数のご応募をいただきました。応募演題からは、糖尿病性腎症研究が従来の病態解析にとどまらず、データサイエンスを取り入れながら、より精緻な予後予測や個別化医療の実現へ向かって発展していることを実感しております。

糖尿病性腎症は依然としてわが国における腎代替療法導入の主要原因の一つであり、その克服は私たちに課せられた重要な使命です。一方で、糖尿病、肥満症、心血管病、慢性腎臓病の病態が複雑に関連する現在、単一領域だけでは解決できない課題も増えています。だからこそ、糖尿病学、腎臓病学、循環器学をはじめ、多分野・多職種の専門家が集い議論する本研究会の意義はますます大きくなっていると感じています。

本研究会は、例年と同様に東京・都市センターホテルにおいて開催いたします。本研究会が、参加者の皆様にとって新たな知見を共有し、活発な討論を通じて研究と診療のさらなる発展につながる場となれば幸いです。全国からお集まりいただく皆様とお会いできますことを心より楽しみにしております。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



第 37 回日本糖尿病性腎症研究会　当番世話人
岡山大学学術研究院医歯薬学域
腎・免疫・内分泌代謝内科学 教授
和田　淳

日　程　表

12月5日（土）

参加受付：9：00〜17：30

	第1会場（3F コスモスホールI）	第2会場（3F コスモスホールII）	第3会場（6F 606）
9:00			9:00〜9:45 幹事会 会場：5F　スバル
	9:50〜9:55 開会挨拶		
10:00	9:55〜10:25 教育講演1 代謝異常から糖尿病性腎症を再考する 座長：古市賢吾　　演者：久米真司	10:00〜11:00 一般演題1「臨床1」 演題番号　O-01〜O-05 座長：斎藤亮彦 花井　豪	10:00〜11:00 一般演題2「基礎1」 演題番号　O-06〜O-10 座長：菅原　翔 藤田浩樹
	10:30〜11:00 教育講演2 アルドステロン-MR系をターゲットとしたCKD治療の新展開 座長：四方賢一　　演者：深水　圭		
11:00	11:05〜11:35 教育講演3 DKD診療から考えるCKM症候群 座長：阿部雅紀　　演者：川浪大治	11:10〜12:10 一般演題3「臨床2」 演題番号　O-11〜O-15 座長：村越真紀 中村昭伸	11:10〜12:10 一般演題4「基礎2」 演題番号　O-16〜O-20 座長：小川　晋 前澤善朗
12:00	11:40〜12:10 教育講演4 高齢・フレイルDKDをどう診るか、どう治療するか： eGFRdiffとGDF-15から考える病態と個別化医療 座長：鶴屋和彦　　演者：合田朋仁		
	12:20〜13:10 ランチョンセミナー1 座長：和田　淳 演者：和田健彦 共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	12:20〜13:10 ランチョンセミナー2 座長：久米真司 演者：阿部雅紀 共催：バイエル薬品株式会社	
13:00	13:20〜13:30 研究会からの連絡		
	13:30〜14:20 特別講演 細菌由来ペプチドがつなぐ 臓器連関と糖尿病性腎症 座長：和田　淳 演者：安間太郎		
14:00	14:30〜15:20 スポンサードセミナー1 座長：長洲　一 演者：高田龍平 中司敦子 共催：持田製薬株式会社	14:30〜15:20 スポンサードセミナー2 座長：横尾　隆 演者：田村功一 共催：バイエル薬品株式会社	
15:00	15:40〜17:40 シンポジウム1 糖尿病性腎症研究の新潮流 座長：的場圭一郎 岩田恭宜 演者：山本毅士 中山雅敬 小林洋輝 田口顕正	15:40〜16:30 一般演題5「臨床3」 演題番号　O-21〜O-24 座長：遠山直志 大島　恵	
16:00		16:30〜17:45 一般演題6「その他」 演題番号　O-25〜O-30 座長：宇津　貴 井口登與志	
17:00			
18:00			18:00〜 意見交換会

12月6日（日）

参加受付：8：15〜14：30

第1会場（3F コスモスホールI）

8:40〜10:40
シンポジウム2
糖尿病性腎症のデータベース研究
座長：荒木信一
馬場園哲也
演者：島袋充生
大杉　満
矢野裕一朗
坂本昌也

11:00〜11:50
スポンサードセミナー3
座長：古市賢吾
演者：星野純一
共催：協和キリン株式会社

12:00〜12:50
ランチョンセミナー3
座長：岩部真人
演者：片岡浩史
共催：アストラゼネカ株式会社

13:00〜15:00
ワークショップ
AI・デジタル技術が変える糖尿病性腎症診療サポート
座長：森　克仁
守屋達美
演者：加澤佳奈
木村郁哉
藤田美晴
松沢良太

15:00〜15:05 閉会挨拶

第2会場（3F コスモスホールII）

8:40〜9:40
一般演題7「臨床4」
演題番号　O-31〜O-35
座長：清水美保
長尾元嗣

9:40〜10:30
一般演題8「基礎3」
演題番号　O-36〜O-39
座長：三瀬広記
城所研吾

10:40〜11:10
教育講演5
慢性腎臓病に対する食事療法基準2026年版の概要
座長：北田宗弘　　演者：細島康宏

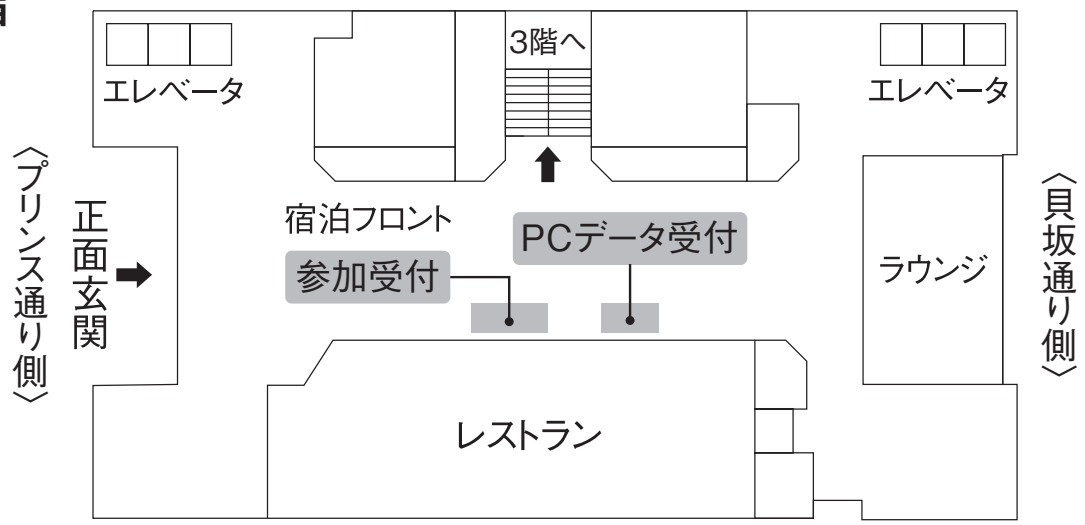
11:20〜11:50
教育講演6
糖尿病性腎症の統合的治療
座長：豊田雅夫　　演者：金﨑啓造

12:00〜12:50
ランチョンセミナー4
座長：深水　圭
演者：川浪大治
共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社/住友ファーマ株式会社

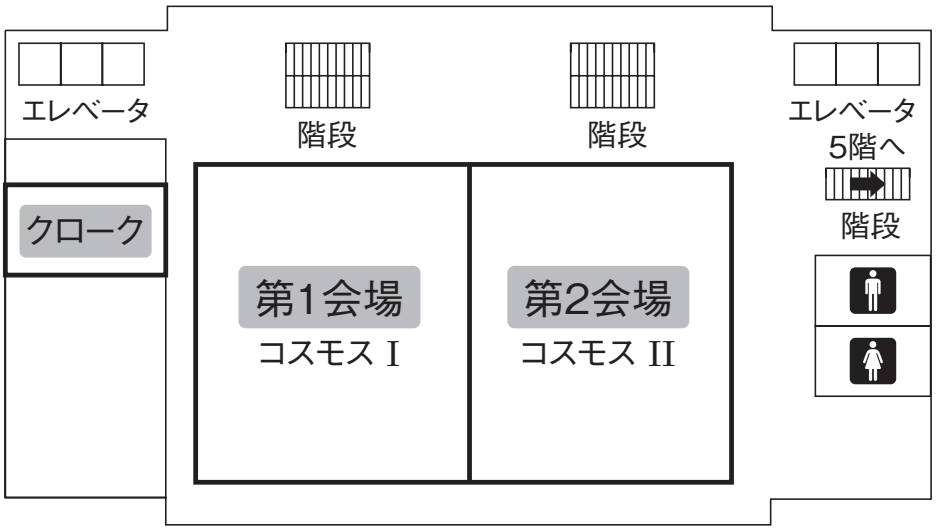
13:00〜13:50
一般演題9「基礎と臨床」
演題番号　O-40〜O-43
座長：滝山由美
野津雅和

会場案内図

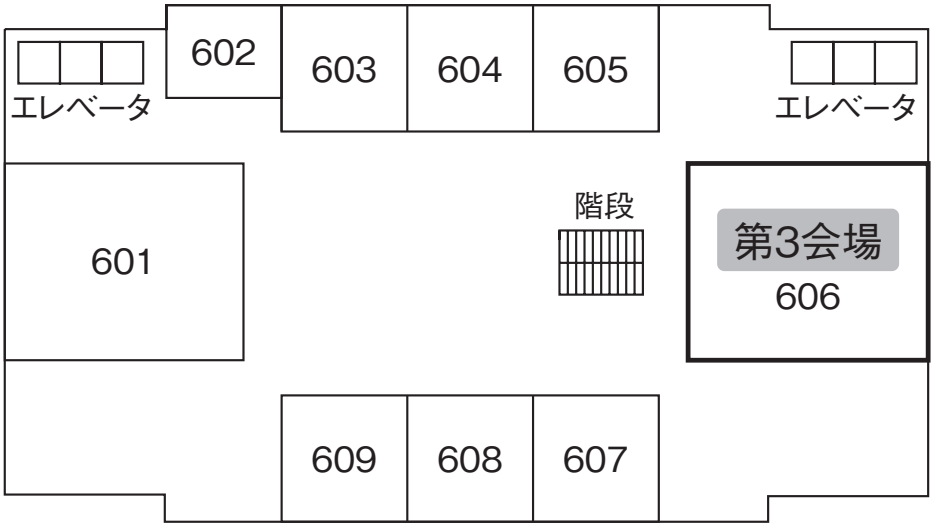
ロビー階



3階



6階



参加者へのご案内

1. 開催形式・日時・参加登録

(1) 開催形式・開催日時

開催形式：現地開催　＊ライブ配信・オンデマンド配信はありません

開催日時：12 月 5 日（土）9：50〜17：45

12 月 6 日（日）8：40〜15：05

(2) 参加費[*1]

医師・研究者・企業：7,000 円（不課税）

医師以外の医療従事者（看護師・薬剤師・管理栄養士など）：2,000 円（不課税）

学生・初期研修医[*2]：無料

[*1] 研究会への参加をもって入会となります。

[*2] 本研究会では、学部学生（医学科・看護学科）、大学院生、医学系・看護系の専門学校学生及び、初期研修医は、参加費無料となります。その際、学生は「在学証明書」を、初期研修医は研修施設より発行された証明書を必ず提出願います。（メールまたは FAX にて、事前にご提出ください。当日参加登録の方は、ご持参のうえ受付にご提出ください。）
後期研修医は有料とさせていただきます。

(3) 参加登録

事前のウェブサイトからの参加登録にご協力をお願いいたします。登録の詳細については、ホームページをご覧ください。
現金でのお支払いをご希望の場合は、会期中の参加登録・受付にて承ります。

●ウェブサイトからの参加登録方法

Payvent のシステムから「参加登録」を行ってください。

●支払い方法

ウェブサイトからの参加登録システムでのお支払い方法は、クレジットカードのみ対応可能です。

※クレジットカードは、VISA、MasterCard、American Express、JCB、ダイナース、ディスカバーでのお支払いに対応しています。
銀行振込でのお支払いをご希望の場合は、運営事務局までお問合せください。

●登録完了後の各種書類のダウンロードについて

参加登録およびお支払い完了後、Payvent から届く自動返信メールに表示される各ボタンより、以下の書類をダウンロードできます。

・**領収書**：「領収書発行」ボタン
・**参加証明書**：「参加証明書」ボタン
・**参加証（ネームプレート）・参加受付用 QR コード**：「ネームプレート」ボタン
ネームプレートは、事前にダウンロード・印刷のうえ、当日ご持参ください。

※参加証明書は、**当日、会場で参加受付を完了した後にダウンロード可能となります。**

●参加証（ネームプレート）・参加受付用 QR コードについて

参加証（ネームプレート）と参加受付用 QR コードは、1 枚の用紙に記載されています。お支払い完了後、Payvent から届く自動返信メールの「ネームプレート」ボタンよりダウンロードし、事前に印刷のうえ、当日ご持参ください。

会場の参加受付にて、用紙に記載された QR コードを読み取ることで参加受付が完了し、参加証明書をダウンロードできるようになります。

※参加証（ネームプレート）用のケースは、参加受付にご用意しております。

●キャンセルポリシー

原則、参加登録費支払完了後のキャンセルはできません。二重登録等にご注意ください。お預かりしました参加費は､やむを得ない事情により研究会が開催中止となる場合を除いて返金はいたしませんのでご了承ください。

（4）会期中の参加登録・受付

会期中も、クレジットカード支払いによる参加登録（Payvent)、または現金による参加登録・受付をいたします。

●受付場所・時間

場所：都市センターホテル　ロビー階（プリンス通り側　正面玄関）

時間：12 月 5 日（土）9：00～17：30

12 月 6 日（日）8：15～14：30

●ご来場にあたりまして

・事前にウェブサイトから参加登録をされた方は、決済完了メール（Payvent から自動送信）内に表示される参加受付用 QR コードを印刷のうえご持参いただくか、お手持ちのスマートフォンなどに表示させて参加受付にお越しください。

・ご来場には公共交通機関をご利用ください。

・当日、発熱・感冒症状などで体調が優れない場合は、来場をお控えください。

2. 発表データ受付

受付場所・時間

場所：都市センターホテル　ロビー階（プリンス通り側　正面玄関）

時間：12 月 5 日（土）9：00～17：30

12 月 6 日（日）8：15～14：30

3. プログラム・抄録集

参加登録をいただいた方には、当日参加受付で一部お渡しいたします。

4. 取得単位について

（1）一般社団法人日本糖尿病学会　糖尿病専門医単位

本研究会に参加することにより､一般社団法人日本糖尿病学会糖尿病専門医更新のための単位 3 単位が取得できます。登録につきましては、後日、一般社団法人日本糖尿病学会にご自

身で申請をお願いいたします。

(2) 一般社団法人日本腎臓学会　腎臓専門医更新単位

本研究会に参加することにより、一般社団法人日本腎臓学会腎臓専門医更新のための単位1単位が取得できます。登録につきましては、後日、一般社団法人日本腎臓学会にご自身で申請をお願いいたします。

(3) 一般社団法人日本糖尿病療養指導士認定機構　＜第2群＞研修単位

本研究会に参加することにより、日本糖尿病療養指導士認定更新研修単位＜第2群＞2単位が取得できます。当日単位受付にて参加者名簿に記入し参加証を受け取りください。参加者名簿の記入必須項目は「氏名」・「認定番号」・「職種」です。

5. 意見交換会

12月5日（土）18：00～　6階　606にて行います。

参加証をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます（参加費無料）。

※クロークにお荷物を預けられている場合は、お荷物をお引取のうえ、ご参加ください。意見交換会会場内に荷物置き場をご用意しております。

6. 呼び出し

会場内での呼び出しは、原則として行いません。

7. クローク

貴重品はお預かりできませんのでご了承ください。

場所：都市センターホテル　3階

時間：12月5日（土）9：00～18：00

12月6日（日）8：15～15：20

8. 座長の先生へのお願い

座長の方は、プログラムの円滑な進行にご配慮くださいますようお願い申し上げます。会場正面に向かって右側最前列に次座長席を設けておりますので、ご担当のセッション開始10分前までにご着席ください。

9. 演者の先生へのお知らせ

(1) 発表時間

指定演題（シンポジウム/ワークショップ/教育講演）：別途ご連絡しております。

一般演題：口演8分、質疑応答4分です。

(2) 発表データについて

1) 本研究会はPC発表のみといたします。スクリーンは会場に合わせたサイズの1面のみです。

2) データの作成にあたってのお願い

・Windows利用の講演者はWindows PowerPointにて発表データを作成しUSBメモリに保存したものを「PCデータ受付」にお持ちください。Macにて発表をご希望の講演者はご自身のPC持参による発表のみとなります。PC持込の方で専用の外部出力ケーブルが必要な場合は、必ずご自身で持参してください。

なお、保存データはご自身のPC以外でも文字化け等がなく、データを読み込めるかどうかを事前に確認してください。

※バックアップ用としてお手持ちのノートパソコンをご持参いただくことを推奨いたします。

・文字フォントはPowerPointに設定されている標準的なフォントのみご用意いたします。
（例）日本語の場合：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝　など
英語の場合：Times New Roman、Century、Century Gothic、Arial、Symbol など

・研究会当日に会場に設置される機材スペック
〔アプリケーション〕Windows版Microsoft PowerPoint（Microsoft（Office）365）

・推奨スライドサイズ：16：9

・アニメーション・動画の使用は可能です。バックアップ用として、ご自身のPCをご持参ください。

・PCの外部出力はミラーリング（複製）になります。拡張（発表者ツール）は使用できません。

・研究会当日は演者ご自身で演台上に設置されているキーパッド・マウスを操作していただきます。

・PCデータ受付でのチェック終了後、会場内の次演者席へ10分前までにお越しください。

（3）利益相反（COI）開示について

発表者は各自の所属学会の規定に則って利益相反状態の申告をお願いいたします。
所属されている学会に利益相反開示規定がない場合は、一般社団法人日本糖尿病学会もしくは一般社団法人日本腎臓学会の規定に従ってください。

10. 関連会議

・世話人会

別途ご案内します。

・幹事会

時間：12月5日（土）9：00〜9：45
場所：都市センターホテル　5階　スバル
詳細は別途ご案内します。

第 37 回日本糖尿病性腎症研究会プログラム

12 月 5 日（土）

【第 1 会場（3F コスモスホール I)】

9：50〜9：55　開会挨拶

9：55〜10：25　教育講演 1

座長：古市賢吾（金沢医科大学　腎臓内科学）

EL1. 代謝異常から糖尿病性腎症を再考する

滋賀医科大学　糖尿病内分泌・腎臓内科学講座

久米真司（くめ　しんじ）

10：30〜11：00　教育講演２

座長：四方賢一（岡山大学大学院　医歯薬学総合研究科）

EL2. アルドステロン-MR 系をターゲットとした CKD 治療の新展開

久留米大学　医学部　内科学講座腎臓内科部門

深水　圭（ふかみ　けい）

11：05〜11：35　教育講演３

座長：阿部雅紀（日本大学　医学部　内科学系　腎臓高血圧内分泌内科学分野）

EL3. DKD 診療から考える CKM 症候群

福岡大学　医学部　内分泌・糖尿病内科学

川浪大治（かわなみ　だいじ）

11：40〜12：10　教育講演４

座長：鶴屋和彦（奈良県立医科大学・腎臓内科学）

EL4. 高齢・フレイル DKD をどう診るか、どう治療するか：eGFRdiff と GDF-15 から考える病態と個別化医療

順天堂大学　腎臓内科

合田朋仁（ごうだ　ともひと）

12：20〜13：10　ランチョンセミナー 1

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
座長：和田　淳（岡山大学　腎・免疫・内分泌代謝内科学）
「腎保護」のその先へ：心腎代謝連関を踏まえた DKD ケアとは？
虎の門病院　腎センター内科
和田健彦（わだ　たけひこ）

13：20〜13：30　研究会からの連絡

13：30〜14：20　特別講演

座長：和田　淳（岡山大学　腎・免疫・内分泌代謝内科学）
SP. 細菌由来ペプチドがつなぐ臓器連関と糖尿病性腎症
三重大学大学院　医学系研究科　免疫学[1)]
三重大学大学院　医学系研究科　代謝内分泌内科学[2)]
三重大学大学院　医学系研究科　呼吸器内科学[3)]
○安間太郎（やすま　たろう）[1)]　西濱康太[2)]　竹下敦郎[2)]　岡野優子[2)]　井上知紗[2)]　戸田雅昭[1)]
ガバザコリナ[1)]　小林　哲[3)]　ガバザエステバン[1)]　矢野　裕[2)]

14：30〜15：20　スポンサードセミナー 1
代謝性疾患と高尿酸血症を考える

共催：持田製薬株式会社
座長：長洲　一（川崎医科大学　腎臓・高血圧内科学）

尿酸トランスポーターと高尿酸血症・痛風の薬物治療
東京大学病院　薬剤部
高田龍平（たかだ　たっぺい）

肥満・インスリン抵抗性を伴う DKD―尿酸管理におけるユリスの意義を考える―
岡山大学病院　腎臓・糖尿病・内分泌内科
中司敦子（なかつか　あつこ）

15：40〜17：40　シンポジウム 1
糖尿病性腎症研究の新潮流

座長：的場圭一郎（東京慈恵会医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝・内分泌内科）
岩田恭宜（金沢大学　腎臓・リウマチ膠原病内科学）

SY1-1. オートファジーと糖尿病性腎症
大阪大学大学院　医学系研究科　腎臓内科学
山本毅士（やまもと　たけし）

SY1-2. 新規糖尿病性腎症関連因子 ephrin-B2 の機能解析

岡山大学大学院　医歯薬学総合研究科

中山雅敬（なかやま　まさのり）

SY1-3. 糖尿病性腎症の個別化医療を目指した血中プロテオーム研究

日本大学　医学部　内科学系　腎臓高血圧内分泌内科学分野

小林洋輝（こばやし　ひろき）

SY1-4. 糖尿病関連腎臓病におけるカルニチン欠乏誘導性の脂肪酸酸化不全

久留米大学　医学部　質量分析医学応用研究施設[1)]

久留米大学　医学部　内科学講座腎臓内科部門[2)]

田口顕正（たぐち　けんせい）[1,2)]

【第 2 会場（3F コスモスホール II）】

10：00〜11：00　一般演題 1「臨床 1」

座長：斎藤亮彦（新潟大学大学院　医歯保健学総合研究科　腎研究センター　腎･膠原病内科学分野）

花井　豪（東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝内科学分野）

O-01. 2 型糖尿病患者における尿中/血中 C ペプチド比と腎予後との検討

島根大学　医学部　内科学講座内科学第一[1)]

島根大学　医学部　統合腎疾患制御研究・開発センター[2)]

島根大学　医学部　肥満症総合ケア・アウトリーチセンター[3)]

○矢野悠介（やの　ゆうすけ）[1)]　竹谷　海[1)]　車﨑麻由菜[1)]　林　義大[1)]　石原慎一郎[1)]

高垣雄太[1,2,3)]　小川典子[1)]　野津雅和[1,3)]　金﨑啓造[1,2,3)]

O-02. 2 型糖尿病における慢性腎臓病進行予測の改善に向けた CKM ステージ分類の最適化

順天堂大学　腎臓内科[1)]

広島赤十字原爆病院　内分泌・代謝内科[2)]

○村越真紀（むらこし　まき）[1)]　亀井　望[2)]　鈴木祐介[1)]　廣瀬　瞳[1)]　安部憲一郎[1)]

越田剛生[1)]　萩原晋二[1)]　合田朋仁[1)]

O-03. 糖尿病を有する高齢者における要介護予測モデルの開発：腎症の予測因子としての重要性

福岡市医師会　福岡市健康づくりサポートセンター[1)]

筑後市立病院[2)]

久留米大学　内分泌代謝内科[3)]

森和会　行橋中央病院[4)]

○井口登與志（いのぐち　とよし）[1)]　井口志洋[2,3)]　大和真由実[4)]　四方雅人[2,3)]　江藤知明[4)]

正門光法[4)]　山内照章[4)]　梅田文夫[4)]　野村政寿[3)]

O-04. 尿の定量プロテオミクスによる糖尿病の全身臓器異常の検出

新潟大学　腎研究センター　生体液バイオマーカーセンター[1)]
信楽園病院　糖尿病・内分泌内科　臨床検査科[2)]
○山本恵子（やまもと　けいこ）[1)]　柳田憲吾[1)]　Amr Elguoshy[1)]　内許智博[1)]　上村　宗[2)]
高澤哲也[2)]　山本　格[1,2)]

O-05. 2 型糖尿病患者における尿中糖鎖プロファイリングによる糖尿病網膜症新規バイオマーカーの探索

岡山大学　学術研究院医歯薬学域　腎・免疫・内分泌代謝内科学[1)]
岡山大学病院　ダイバーシティ推進センター[2)]
岡山大学病院　新医療研究開発センター[3)]
岡山大学大学院　医歯薬学総合研究科[4)]
○須江美裕（すえ　みひろ）[1)]　三瀬広記[1)]　長原隆寛[1)]　神野文香[2)]　宮本　聡[3)]　中司敦子[1)]
江口　潤[1)]　四方賢一[4)]　和田　淳[1)]

11：10〜12：10　一般演題３「臨床２」

座長：村越真紀（順天堂大学　腎臓内科）
中村昭伸（北海道大学病院　糖尿病・内分泌内科）

O-11. 微量アルブミン尿期における SGLT2 阻害薬の eGFR-cystatin C slope への効果〜CANPOINE study サブ解析〜

岡山大学　学術研究院医療開発領域[1)]
Department of Clinical Pharmacy and Pharmacology, University of Groningen, University Medical Center Groningen[2)]
岡山大学病院　新医療研究開発センター[3)]
岡山大学[4)]
○宮本　聡（みやもと　さとし）[1)]　Hiddo J.L. Heerspink[2)]　Dick de Zeeuw[2)]　坂本航太[3)]
吉田道弘[3)]　倉本宏美[3)]　四方賢一[4)]

O-12. CKD 重症度分類 GFR 区分 G1 を有する糖尿病患者の腎機能低下に対する SGLT2 阻害薬の影響（第 2 報）

東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝内科学分野
○森　友実（もり　ともみ）　花井　豪　木本智也　山重友里花　長尾元嗣

O-13. 糖尿病者における RAAS 阻害薬と蛋白尿新規発症および eGFR 低下速度―国保データベースでの検証―

福井大学　医学部　腎臓病態内科学[1)]
福井大学　医学部　難治性腎疾患治療学講座[2)]
○小林麻美子（こばやし　まみこ）[1)]　西川雄大[1)]　西森一久[1)]　高橋直生[1)]　糟野健司[1,2)]
遠山直志[1)]

O-14. eGFR slope および eGFR 変動性と腎予後予測能との関連性

順天堂大学　腎臓内科[1)]

順天堂大学医学部附属　順天堂東京江東高齢者医療センター[2)]

○越田剛生（こしだ　たけお）[1,2)]　安部憲一郎[1)]　廣瀬　瞳[1)]　足立恵理[1,2)]　村越真紀[1)]

鈴木祐介[1)]　合田朋仁[1)]

O-15. 実臨床におけるエンパグリフロジンの長期腎保護効果―Long-term eGFR plot を用いた検討―

福岡輝栄会病院　糖尿病・肥満症センター

○田尻祐司（たじり　ゆうじ）　木村真一郎　木村美嘉子

12：20〜13：10　ランチョンセミナー２

共催：バイエル薬品株式会社

座長：久米真司（滋賀医科大学　糖尿病内分泌・腎臓内科学講座）

「糖尿病関連腎臓病（DKD）治療の新たなる展開〜MRA への期待〜」

日本大学医学部内科学系　腎臓高血圧内分泌内科学分野

阿部雅紀（あべ　まさのり）

14：30〜15：20　スポンサードセミナー２

共催：バイエル薬品株式会社

座長：横尾　隆（東京慈恵会医科大学　腎臓・高血圧内科）

「国内 CKD2,000 万人時代における早期診断の重要性」

横浜市立大学医学部　循環器・腎臓・高血圧内科学/横浜市立大学附属市民総合医療センター

田村功一（たむら　こういち）

15：40～16：30　一般演題５「臨床３」

座長：遠山直志（福井大学　医学部　腎臓病態内科学）
　　大島　恵（金沢大学　腎臓・リウマチ膠原病内科学）

O-21. Finerenone in Patients with Chronic Kidney Disease by SGLT2i Treatment：A FIND-CKD Analysis

Juntendo University, Japan[1)]
University of Toronto, Canada[2)]
Indiana University School of Medicine, USA[3)]
National Heart Centre Singapore, Singapore[4)]
Duke-National University of Singapore Medical School, Singapore[5)]
University of New South Wales, Australia[6)]
Royal North Shore Hospital, Australia[7)]
University of Washington School of Medicine, USA[8)]
Aristotle University of Thessaloniki, Greece[9)]
University Medical Center Groningen, The Netherlands[10)]
○Tomohito Gohda[1)]　David Cherney[2)]　Rajiv Agarwal[3)]　Carolyn Lam[4,5)]
Brendon Neuen[6,7)]　Vlado Perkovic[6)]　Katherine R. Tuttle[8)]　Pantelis Sarafidis[9)]
J. David Smeijer[10)]　Hiddo Heerspink[6,10)]

O-22. Effects of finerenone in patients with hypertensive nephropathy

Yokohama City University, Japan[1)]
University of New South Wales, Australia[2)]
University Medical Center Groningen, The Netherlands[3)]
Indiana University School of Medicine, USA[4)]
University of Toronto, Canada[5)]
National Heart Centre Singapore, Singapore[6)]
Duke-National University of Singapore Medical School, Singapore[7)]
Royal North Shore Hospital, Australia[8)]
University of Washington School of Medicine, USA[9)]
Aristotle University of Thessaloniki, Greece[10)]
University of Würzburg, Germany[11)]
○Kouichi Tamura[1)]　Hiddo J.L. Heerspink[2,3)]　Jelle M. Beernink[3)]　Rajiv Agarwal[4)]
David Z.I. Cherney[5)]　Carolyn S.P. Lam[6,7)]　Brendon L. Neuen[2,8)]　Vlado Perkovic[2)]
Katherine R. Tuttle[9)]　Pantelis Sarafidis[10)]　Niels Jongs[3)]　J. David Smeijer[3)]
Christoph Wanner[11)]

O-23. Finerenone in Asian Patients with Chronic Kidney Disease：A FIND-CKD Analysis

Kawasaki Geriatric Medical Center, Japan[1)]
The University of Tokyo Graduate School of Medicine, Japan[2)]
Indiana University School of Medicine, USA[3)]
University of Toronto, Canada[4)]
National Heart Centre Singapore, Singapore[5)]
Duke-National University of Singapore Medical School, Singapore[6)]
University of New South Wales, Australia[7)]
Royal North Shore Hospital, Australia[8)]
University of Washington School of Medicine, USA[9)]
Aristotle University of Thessaloniki, Greece[10)]
University Medical Center Groningen, The Netherlands[11)]
○Naoki Kashihara[1)] Masaomi Nangaku[2)] Rajiv Agarwal[3)] David Cherney[4)]
Carolyn SP Lam[5,6)] Brendon Neuen[7,8)] Vlado Perkovic[7)] Katherine R Tuttle[9)]
Pantelis Sarafidis[10)] Hiddo Heerspink[7,11)]

O-24. Impact of finerenone on kidney-cardio outcomes by baseline HbA1c in a broad CKD population：INFINITY pooled analysis

Saitama Medical University Kawagoe Clinic, Japan[1)]
University of Toronto, Canada[2)]
Richard L. Roudebush VA Medical Center and Indiana Uni, USA[3)]
University Medical Centre Groningen, Netherlands[4)]
University of New South Wales, Australia[5)]
National Heart Centre, Singapore[6)]
Duke-NUS Medical School, Singapore[7)]
Royal North Shore Hospital, Australia[8)]
University of Würzburg, Germany[9)]
Aristotle University of Thessaloniki, Greece[10)]
Steno Diabetes Center Copenhagen, Denmark[11)]
University of Copenhagen, Denmark[12)]
Institute of Research imas12, Spain[13)]
Hospital Universitario 12 de Octubre and European University of Madrid, Spain[14)]
University of Washington School of Medicine, USA[15)]
○Shigehiro Katayama[1)] David Z.I. Cherney[2)] Rajiv Agarwal[3)] Hiddo J.L. Heerspink[4,5)]
Carolyn S.P. Lam[6,7)] Brendon L. Neuen[5,8)] Vlado Perkovic[5)] Christoph Wanner[9)]
Pantelis Sarafidis[10)] Peter Rossing[11,12)] Luis M. Ruilope[13,14)] David Smeijer[4)]
Katherine Tuttle[15)]

16：30〜17：45　一般演題６「その他」

座長：宇津　貴（日本生命病院　腎臓内科）
　　井口登與志（福岡市医師会　福岡市健康づくりサポートセンター）

O-25. NDB オープンデータおよび特定健診データを用いた SGLT2 阻害薬と糖尿病性腎症関連指標の解析

社会医療法人　誠光会　淡海医療センター　薬剤部[1)]
社会医療法人　誠光会　淡海ふれあい病院　薬剤科[2)]
崇城大学　薬学部　医療薬剤学研究室[3)]
○三宅健文（みやけ　たけふみ）[1,2)]　橋本麻衣[3)]　門脇大介[3)]

O-26. TMA 様病変を主体とした新たな糖尿病性腎症の提唱

虎の門病院分院　腎センター[1)]
虎の門病院分院　病理部[2)]
○乳原善文（うばら　よしふみ）[1)]　大庭悠貴[1)]　水野裕基[1)]　山内真之[1)]　諏訪部達也[1)]
河野　圭[2)]　大橋健一[2)]　沢　直樹[1)]

O-27. 長期経過を辿って、透析導入に至ったネフローゼ症候群を呈した肥満２型糖尿病の一例

医療法人森和会　行橋中央病院[1)]
医療法人森和会　やまうち内科クリニック[2)]
○江藤知明（えとう　ともあき）[1)]　正門光法[1)]　岡田淳子[1)]　山内照章[2)]　梅田文夫[1)]

O-28. 糖尿病を有する維持透析患者における疾患スティグマの実態

医療法人桃一会　及川医院[1)]
東海大学　医学部　腎内分泌代謝内科[2)]
○加藤清美（かとう　きよみ）[1)]　豊田雅夫[2)]　黒澤早苗[1)]　平井美智恵[1)]　藤本博行[1)]
及川　功[1)]

O-29. 岡山県糖尿病性腎症重症化予防プログラムのアウトカム評価（令和３年度以降受診勧奨対象集団）

岡山大学病院　糖尿病センター[1)]
岡山大学[2)]
川崎医科大学[3)]
岡山県[4)]
○和田嵩平（わだ　たかひら）[1)]　四方賢一[2)]　加来浩平[3)]　岡山県糖尿病医療連携推進事業[4)]

O-30. 地域まるごと多職種連携の茨木市糖尿病腎症重症化予防事業の評価

大阪医科薬科大学　腎臓内科[1)]
一般社団法人　茨木市医師会[2)]
一般社団法人　茨木市薬剤師会[3)]
茨木市健康医療部健康づくり課[4)]
株式会社マディア[5)]
美馬　晶[1)]　篠永安秀[2)]　藤原篤子[3)]　加藤信幸[3)]　飯盛高祥[4)]　村瀬真由美[4)]　古川　綾[5)]
○細見洋一（ほそみ　よういち）[2)]

【第 3 会場（6F 606）】

9：00〜9：45　幹事会（5F　スバル）

10：00〜11：00　一般演題２「基礎１」

座長：菅原　翔（滋賀医科大学　糖尿病内分泌・腎臓内科学講座）
藤田浩樹（秋田大学大学院　医学系研究科　先端医学研究推進講座）

O-06. 真菌由来化合物 SMTP-44D の糖尿病性腎症に対する腎血管内皮保護メカニズムの解明

昭和医科大学大学院　薬学研究科　薬理学分野[1)]
昭和医科大学　薬理科学研究センター[2)]
昭和医科大学大学院　医学研究科　糖尿病・代謝・内分泌内科学分野[3)]
東京農工大学大学院　農学研究院　応用生命化学部門[4)]
ティムス[5)]
○粟根大揮（あわね　たいき）[1,2)]　柴田佳太[1,2)]　寺崎道重[3)]　山岸昌一[3)]　蓮見惠司[4,5)]
野部浩司[1,2)]

O-07. 出生前後の栄養不良により２型糖尿病を発症する MEM マウスへの塩分負荷が糖尿病性腎症を悪化させる

山梨大学大学院　医工農学総合教育部　生命環境学専攻
○北隅奈王（きたずみ　なお）　望月和樹　石山詩織

O-08. イメグリミンが糖尿病関連腎臓病に及ぼす影響および作用機序に関する検討

福岡大学　医学部　内分泌・糖尿病内科学
○横溝　久（よこみぞ　ひさし）　牟田芳実　山下　陽　永田　大　山本真悠子　千田友紀
髙士祐一　川浪大治

O-09. GLP-1 受容体作動薬セマグルチドの抗酸化作用を介した糖尿病関連腎臓病における腎保護作用に関する検討

秋田大学　医学部　医学科　2年[1)]
秋田大学大学院　医学系研究科　先端医学研究推進講座[2)]
秋田大学　医学部　医学科　5年[3)]
秋田大学医学部附属病院　総合臨床教育研修センター[4)]
秋田大学大学院　医学系研究科　代謝・内分泌内科学講座[5)]
秋田大学大学院　医学系研究科　臨床研究医養成センター[6)]
○金沢小百合（かなざわ　さゆり）[1,2)]　工藤小陽[1,2)]　保田真結[2,3)]　加藤俊祐[4,5)]　脇　裕典[5)]
藤田浩樹[2,6)]

O-10. 運動誘導性脂質メディエーターによる腎線維化抑制機構の解析

島根大学　内科学講座内科学第一[1)]
島根大学　医学部　統合腎疾患制御研究・開発センター[2)]
島根大学医学部附属病院　肥満症総合ケア・アウトリーチセンター[3)]
○高垣雄太（たかがき　ゆうた）[1,2,3)]　林　義大[1)]　金﨑啓造[1,2,3)]

11：10〜12：10　一般演題４「基礎２」

座長：小川　晋（宏人会中央クリニック）
前澤善朗（千葉大学大学院　医学研究院　内分泌代謝・老年内科学）

O-16. 糖尿病関連腎臓病における miR-214 による脂質・ミトコンドリア代謝経路の活性化と炎症・線維化経路の抑制

順天堂大学腎臓内科[1)]
はぎわらクリニック[2)]
Baker Heart and Diabetes Institute[3)]
Monash University[4)]
○萩原晋二（はぎわら　しんじ）[1,2)]　村越真紀[1)]　岡部　潤[3,4)]　合田朋仁[1)]　鈴木祐介[1)]

O-17. 尿細管炎症に対する ROCK 阻害の抗炎症作用とその分子機序

東京慈恵会医科大学　糖尿病・代謝・内分泌内科[1)]
東京慈恵会医科大学　葛飾医療センター　糖尿病・代謝・内分泌内科[2)]
○碓井文雄（うすい　ふみお）[1)]　的場圭一郎[1)]　長尾　知[1)]　大橋慎史[1)]　永井洋介[1)]
横田太持[2)]　西村理明[1)]

O-18. 尿細管におけるエネルギー代謝を制御する細胞内シグナルの新規制御機構の検討

東京慈恵会医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝・内分泌内科
○長尾　知（ながお　さとる）　的場圭一郎　碓井文雄　大橋慎史　光吉悦子　永井洋介
横田太持　西村理明

O-19. 糖尿病性腎臓病の病態進展と近位尿細管細胞におけるケトン体代謝の関連

滋賀医科大学　糖尿病内分泌・腎臓内科学講座
○菅原　翔（すがはら　しょう）　Nur Aqila Binti Syahrunnizar　桑形尚吾　山原康佑
佐々木裕紀　山原真子　金﨑雅美　久米真司

O-20. 糖尿病関連腎臓病の病態形成における Clec10a の機能解析

岡山大学　学術研究院医歯薬学領域　腎・免疫・内分泌代謝内科学
○田原稔久（たはら　としひさ）　三瀬広記　菅原亮佑　田中　佑　神野文香　中司敦子
江口　潤　和田　淳

12月6日（日）

【第1会場（3F コスモスホールI)】

8：40〜10：40　シンポジウム2
糖尿病性腎症のデータベース研究

座長：荒木信一（和歌山県立医科大学　腎臓内科学講座）
　　馬場園哲也（東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝内科学分野）

SY2-1. 人工知能で考える糖尿病性腎症の個別化医療
　　福島県立医科大学　糖尿病内分泌代謝内科学講座[1)]
　　福島県立医科大学　糖尿病内分泌代謝内科・総合内科学講座[2)]
　　○島袋充生（しまぶくろ　みちお)[1)]　田辺隼人[1,2)]　渡邉桐子[1)]

SY2-2. J-DREAMS からみた糖尿病性腎症
　　国立健康危機管理研究機構　糖尿病情報センター
　　大杉　満（おおすぎ　みつる）

SY2-3. 反実仮想解析による個別化治療効果の推定：J-CKD-DB を用いた糖尿病性腎症における SGLT2 阻害薬の検討
　　順天堂大学大学院　医学研究科　総合診療科学
　　矢野裕一朗（やの　ゆういちろう）

SY2-4. 2型糖尿病患者における BMI の季節性変動幅と腎機能低下リスク（JDDM 82）
　　国際医療福祉大学三田病院[1)]
　　慶應義塾大学　医学部　衛生学公衆衛生学[2)]
　　○坂本昌也（さかもと　まさや)[1)]　土岐了大[2)]

11：00〜11：50　スポンサードセミナー3

共催：協和キリン株式会社
座長：古市賢吾（金沢医科大学　腎臓内科学）
「CKD 合併症対策としての腎性貧血治療」
東京女子医科大学　内科学講座腎臓内科学分野
星野純一（ほしの　じゅんいち）

12：00〜12：50　ランチョンセミナー３

共催：アストラゼネカ株式会社
座長：岩部真人（日本医科大学大学院医学研究科　内分泌代謝・腎臓内科学分野）
「糸球体過剰ろ過から考える “腎・心” 連関〜次世代 CKD Heat Map から考える SGLT2 阻害薬治療の最前線〜」
東京女子医科大学病院　腎臓内科/予防医学科
片岡浩史（かたおか　ひろし）

13：00〜15：00　ワークショップ
AI・デジタル技術が変える糖尿病性腎症診療サポート

座長：森　克仁（近畿大学奈良病院　内分泌・代謝・糖尿病内科）
　　守屋達美（独立行政法人国立病院機構相模原病院　糖尿病・内分泌代謝内科）

WS-1. AI によるハイリスク患者の同定と行動変容を促す糖尿病性腎症重症化予防
広島大学大学院　医系科学研究科　老年・慢性看護開発学
加澤佳奈（かざわ　かな）

WS-2. デジタル技術で捉える糖尿病性腎症における薬剤師の情報収集と判断
岡山大学病院　薬剤部
木村郁哉（きむら　いくや）

WS-3. AI・食事管理アプリを活用した糖尿病の栄養指導〜当院の事例を通して〜
京都大学医学部附属病院　疾患栄養治療部[1)]
京都大学大学院　医学研究科　糖尿病・内分泌・栄養内科学[2)]
○藤田美晴（ふじた　みはる）[1)]　池田香織[1,2)]　近藤亜樹[2)]　革嶋幸子[2)]　大島志のぶ[1)]
登由紀子[1)]　嶋田義仁[1)]　井田めぐみ[1)]　小林亜海[1)]　和田啓子[1)]　矢部大介[1,2)]

WS-4. ウェアラブルデバイスを用いた糖尿病性腎症患者の運動療法
兵庫医科大学　リハビリテーション学部
松沢良太（まつざわ　りょうた）

15：00〜15：05　閉会挨拶

【第２会場（3F コスモスホール II)】

8：40～9：40　一般演題７「臨床４」

座長：清水美保（金沢大学　保健管理センター/金沢大学附属病院　腎臓・リウマチ膠原病内科）
　　長尾元嗣（東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝内科学分野）

O-31. 糖尿病関連腎臓病による血液透析患者の心血管イベントに影響する因子についての検討
弘前大学大学院　保健学研究科[1)]
鷹揚郷腎研究所　弘前病院[2)]
○中村典雄（なかむら　のりお)[1)]　大沢　弘[2)]　蔦谷知佳子[2)]　齋藤久夫[2)]　鈴木唯司[2)]

O-32. ２型糖尿病を有する血液透析患者における瞳孔機能検査の臨床的有用性の検討
久留米大学　医学部　内科学講座腎臓内科部門[1)]
株式会社 Mecara[2)]
○南　麻希（みなみ　あき)[1)]　児玉　豪[1)]　田口顕正[1)]　川又尋美[2)]　深水　圭[1)]

O-33. 当院における糖尿病性腎症の腎病理所見と腎予後規定因子の検討
関西電力病院　腎臓内科[1)]
神戸市立医療センター中央市民病院　腎臓内科[2)]
大津赤十字病院　腎臓内科[3)]
京都華頂大学　現代生活学部　食物栄養学科[4)]
○藤田京花（ふじた　きょうか)[1)]　半田貴也[2)]　稲田ちひろ[1)]　秋宗俊久[1)]　佐藤　涼[1)]
竹岡　純[1)]　平島尚子[1)]　戸田尚宏[1)]　古宮俊幸[3)]　武曾惠理[4)]　石井　輝[1)]

O-34. 腎細動脈硝子化は長期にわたる eGFR 変化（eGFR slope）の独立した予測因子である
北里大学　医学部　糖尿病・内分泌代謝内科学[1)]
独立行政法人国立病院機構相模原病院　糖尿病・内分泌代謝内科[2)]
北里大学　看護学部　基礎看護学[3)]
○鈴木陽彦（すずき　あきひこ)[1)]　守屋達美[2)]　林　哲範[3)]　宮塚　健[1)]

O-35. 自己教師あり学習を用いた糖尿病モデルマウス糸球体画像のクラスタリング解析
金沢医科大学　腎臓内科学
○矢部友久（やべ　ともひさ）　藤井　愛　沖野一晃　藤本圭司　横山　仁　古市賢吾

9：40～10：30　一般演題８「基礎３」

座長：三瀬広記（岡山大学　学術研究院医療開発領域　腎臓・糖尿病・内分泌内科）
　　城所研吾（川崎医科大学　腎臓・高血圧内科学）

O-36. 糖尿病関連腎臓病における内皮/上皮連関異常と NO/sGC 活性化不全の解明
川崎医科大学附属病院　腎臓・高血圧内科学
○梶本恵莉子（かじもと　えりこ）　長洲　一　和田将史　高須将伸　北尾　裕　仙田寛武
城所研吾

O-37. scRNA-seq を用いた糖尿病性腎症における新規ポドサイト障害制御因子の同定

滋賀医科大学　糖尿病内分泌・腎臓内科

○吉岡美穂（よしおか　みほ）　山原真子　菅原　翔　桑形尚吾　山原康佑　佐々木裕紀　金崎雅美　久米真司

O-38. 糖尿病関連腎臓病におけるポドサイトフェロトーシスの役割

千葉大学医学部附属病院　糖尿病・代謝・内分泌内科

○井出真太郎（いで　しんたろう）　佐藤哲太　井出佳奈　野牛勇佑　山口彩乃　前澤善朗

O-39. 糖尿病と老化に共通する慢性腎臓病の病態促進メカニズムの探索

千葉大学大学院　医学研究院　内分泌代謝・老年内科学[1)]

千葉大学[2)]

○前澤善朗（まえざわ　よしろう）[1)]　山口彩乃[1)]　井出真太郎[1)]　井出佳奈[1)]　横手幸太郎[2)]

10：40〜11：10　教育講演５

座長：北田宗弘（医療法人以心会　浜田メディカルクリニック）

EL5. 慢性腎臓病に対する食事療法基準 2026 年版の概要

福島県立医科大学　会津坂下腎栄養アカデミー[1)]

福島県立医科大学　腎臓高血圧内科講座[2)]

○細島康宏（ほそじま　みちひろ）[1,2)]　蒲澤秀門[1)]

11：20〜11：50　教育講演６

座長：豊田雅夫（東海大学　医学部　腎内分泌代謝内科学）

EL6. 糖尿病性腎症の統合的治療

島根大学　医学部　内科学講座内科学第一[1)]

島根大学　医学部　統合腎疾患制御研究開発センター[2)]

島根大学医学部附属病院　肥満症総合ケア・アウトリーチセンター[3)]

金﨑啓造（かなさき　けいぞう）[1,2,3)]

12：00〜12：50　ランチョンセミナー４

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社/住友ファーマ株式会社

座長：深水　圭（久留米大学医学部　内科学講座　腎臓内科部門）

「糖尿病と腎臓をつなぐ治療戦略〜オゼンピック®の可能性〜」

福岡大学医学部　内分泌・糖尿病内科学

川浪大治（かわなみ　だいじ）

13：00〜13：50　一般演題９「基礎と臨床」

座長：滝山由美（医療法人社団　滝山内科医院）
　　野津雅和（島根大学　医学部　内科学講座内科学第一）

O-40. 糖尿病関連腎臓病における不全 O 型糖鎖尿中排泄の病態生理学的意義

岡山大学　学術研究院医歯薬学域　腎・免疫・内分泌代謝内科学[1)]
岡山大学　学術研究院医歯薬学域　腎不全総合治療学講座[2)]
○田中　佑（たなか　ゆう）[1)]　三瀬広記[1)]　大西康博[2)]　長原隆寛[1)]　山下沙織[1)]　須江美裕[1)]
田原稔久[1)]　中司敦子[1)]　和田　淳[1)]

O-41. DKD における palladin の意義

金沢大学大学院　腎臓・リウマチ膠原病内科
○山本侃暉（やまもと　なおき）　坂井宣彦　清水美保　和田隆志　岩田恭宜

O-42. ２型糖尿病患者における血中エリスリトール濃度の腎予後バイオマーカーとしての有用性に関する検討

島根大学　医学部　内科学講座　内科学第一[1)]
島根大学　医学部　生理学講座　環境生理学[2)]
○竹谷　海（たけだに　かい）[1)]　野津雅和[1)]　林　義大[1)]　石原慎一郎[1)]　高垣雄太[1)]
小川典子[1)]　張　　影[2)]　前嶋　翔[2)]　松崎健太郎[2)]　岸　博子[2)]　金﨑啓造[1)]

O-43. ２型糖尿病患者における腎機能進展予測尿中糖鎖と癌死亡との関連

岡山大学　学術研究院医歯薬学域　腎・免疫・内分泌代謝内科学
○長原隆寛（ながはら　たかひろ）　三瀬広記　大西康博　須江美裕　神野文香　宮本　聡
中司敦子　四方賢一　和田　淳